

別紙

公開概要書

受付日	令和8年1月26日	回答日	令和8年2月9日	担当課	国県事業推進室
意見等の内容	<p>このたび念願の山陰道三隅益田間が開通する運びとなりました。島根県内8市でも最後に高速道路網に接続することになります。益田市においては、まさに歴史的な画期となる事業です。「費用対効果がない」などの心ない意見も散見されますが、市民あげて喜び合うべきであろうと思います。</p> <p>ただ、以前から気がかりでならなかったことが、市内ICの名称です。そのどこにも「益田」の文字がないことです。せめて市内東端となる「鎌手」または「遠田」に「益田」を加えるか、「益田東」とするかが当然と思われる。県内どの市も市名が一つは使われています。せっかく全国に繋がる好機に益田の名が現れないのが不思議でなりません。</p> <p>市行政の権限外かもしれませんが、何らかの強い要請があつてしかるべきと考えます。</p>				
回答の内容	<p>山陰道三隅・益田道路につきまして、先般、国土交通省より令和8年3月28日（土）に開通すると発表があつたところです。本道路の開通は市民の長年の悲願であり、私も大変うれしく思っております。</p> <p>今回の開通により、県西部と県東部の連携が一層強化され、災害対応や救急医療体制の充実をはじめ、物流や観光振興等、地域経済の活性化などにつながるものと期待しております。</p> <p>また、国土交通省からは開通日の発表にあわせて、インターチェンジの正式名称が「鎌手（かまて）インターチェンジ」に決定したと発表がありました。</p> <p>今回の名称決定までの過程においては、国から県や市へ意見照会があり、総合的に判断し市としての意向を国へ伝え、関係者による委員会にて最終的に決定したものです。</p>				